

第3回痛車特別委員会会議結果報告書

日時：平成29年年6月22日(木) 19:00～21:00

場所：銚子商工会議所 事務所

参加：荒田会長 齋藤副会長 関根副会長 信田委員長 山本委員長 櫻井副委員長

矢澤副委員長 池田監事 岩瀬 山寄 矢部

(欠席＝根本専務理事 黒柳副委員長 常世田副委員長 伊豫監事 大久保顧問 鈴木顧問

渡辺顧問 石橋 猪股 遠藤 及川 梶並 鎌形 菊池 齋藤 椎名

島田 鈴木 寺島 富永 長峰 二宮 早川 保科 堀川 宮崎)

概要：熱っ！痛っ！銚会議について

※事前に用意した資料に加え、会場図案と収支予測の資料を差し替えた。

1 協議内容

(1) イベント会場図案について

齋藤副会長よりイベント会場図案について説明し、協議に入った。

- ・痛車の入場誘導及び対応はBootyが行う。
- ・痛車の入場方法について、当初は銚子フェスティバル会場の下(ウォッセ側)から痛車を入れる考えであったが、川沿いから誘導し痛車展示場に入場する案をBootyと検討。
- ・痛車展示場の草刈りは済んだため、整地する作業を青年部の常世田さんに依頼。
- ・会場整地費用について、当初費用は掛からない場所で行う予定であったが、整地が必要なため、現在青年部が整地費用を負担しているが、今後Bootyと交渉する予定。
- ・痛車の展示方法はBootyに任せる。
- ・本部と救護の場所は同じにする。
- ・Bootyの痛車受付は会場入口で、個別に人に対応する予定だが、ポートタワーで受付を行う案をBootyと検討。
- ・会場の100mはGoogle mapで計測して作成したものなので正確ではないため、出店ブース・飲食スペース・救護・本部・入り口が会場に収まるように現地に行き測定し直し、次回までに調整を行う。
- ・7月にBooty関係者が銚子に来た際、顔合わせを含めてイベントの打ち合わせを行う。
- ・イベントの責任者は主催である青年部であるが、痛車やコスプレイヤーのトラブルに関しての責任はBooty側になるのか交渉を行う。

(2) 飲食&物販ブースについて

関根副会長より、飲食&物販ブースについて説明し、出店候補となる店舗の確認を行った。

- ・今後は検討中の店舗を中心に、最低でも15店舗の出店を目指す。
- ・現在、出店が確定しているのは10店舗であるが、予定していた出店数に満たなくても、市外から店舗を募ることはせず、今ある候補の店舗で話を進めていく。

(3) 痛車コスプレイベントの収支予測について

齋藤副会長より、収支予測について説明し、協議に入った。

- ・ イベント収支の飲食ブース金券売上は、収支の予測では300人を想定して記載しているが、実際はBootyに一人当たり500円分の金券を人数分購入して頂くこととなる。
- ・ 今後もこのイベントを続けていくのであれば、広告宣伝も兼ねて、イベントの誘導看板を作成する必要があるのではとの意見があった。
- ・ 仮設トイレを銚子フェスティバルと折半し、こちらで2個、銚子フェスで2個使用する予定であったが、イベント会場からトイレのあるウォッセまでの距離がおよそ100mなので、仮設トイレが本当に必要なのか検討し、次回までに判断する。
- ・ ドリンクの本数は変更する可能性があり、似たようなドリンクについては、支出削減のため一方に絞る。

(4) コスプレイベントについて

齋藤副会長より、コスプレイベントの概要を説明し、ポスターのラフ案について、追加項目や修正箇所を協議し、次回の委員会までに、(株)パームデザインにポスターの修正を依頼した。

(5) その他

- ・ 本イベントの会場を借りるための窓口となった銚子市役所から後援依頼があり、名前を入れることとなった。
- ・ 青年部の出店で、ビールが足らなくなった場合は櫻井副委員長が対応。
- ・ ドリンクを冷やす氷については池田監事が対応。
- ・ ドリンクを入れておく容器は、大きめのクーラーボックスか樽、または借りることができればダンベを検討。

2 次回委員会開催予定

開催日時：平成29年7月10日(月)

開催場所：銚子商工会議所

議案：(1) イベント進捗状況について

(2) その他